

総務文教常任委員会

子どもの情報を的確に生かせ

小学校と幼稚園・保育園の連携 学校の耐震補強・大規模改造工事

発達障がいへの対応は幼児期の療育から学童期の教育へ切れ間なく行うには、小学校と幼保の連携が重要である。

22年度から27年度までに計画されている工事は、中学校2校と西・東・南小で約41億円。中央小は21年度で完了。

緊急3カ年

財政計画

町内4小学校でそれぞれ、幼保連携の取り組みが行われている。子どもの情報が確実に小学校へ伝わり生かされていくよう要請した。

人口減少時代にありながら本町は子どもの数から本町は子どもの数が

自治基本条例

事業の見直しはスクラップ・アンド・ビルドを基本にすべきなどの指摘をした。

公募の住民ワークショップの委員は、審議会等の未経験者の新たな人材の選任を強く要請した。



▲志免南小学校訪問

厚生常任委員会

障がい児保育に手厚い対応を

障がい児の対応、支援

障がい児保育指導委員会に諮って加配を行い、臨床心理士が各保育園、学童保育に回って指導助言を行っている。

加配を減らすなどして障がい児にしわ寄せがないよう手厚い対応を要請した。

国民健康保険税の減免基準

22年度の税法改正に伴い、国民健康保険税の減免基準が一部見直しされた。減免対象者に情報が行き届くよう要請した。

子宮頸がん予防ワクチンの助成
全国では全額補助が半額の助成とさまざま。ワクチン接種の効果は子宮頸がんの70%から80%を予防できると推定されている。

障がい児・者支援

障がい児・者がいる世帯で、全員が町民税非課税か、NHKの受信料全額免除の世帯に、地上デジタル放送受信への支援をする。

(簡易チューナーの無償給付やアンテナ工事負担)申請は12月28日まで。周知徹底を図るよう要請した。



▲亀山保育園

委員会報告（調査・研究）

町の重要な課題

（太字は委員会の要望、要請）

建設常任委員会

内水対策に下水道補助事業での対応を

内水対策と都市下水路事業

雨水排水基準の時間雨量50ミリ程度の整備は、町内完了。

雨量100ミリでは、町全域の検討は無理。

しかし、下水道補助事業などの導入で対応でき

ないか指摘。

斜面、坂道での流入浸水が点々とある。

側溝のあり方などを考慮すべきと要請。

上水道事業

猛暑で、給水量1000トン(日量)増えているが、

下水道事業

23年度より下水道事業



▲道路冠水(城戸地区)

議会運営委員会

議会基本条例策定について、8月10日、11日に町民との意見交換会を開催した。

「議会が何をしているのか姿が見えない」、「基本条例について町民にもっと知らしめるべき」などの意見をいただいた。

今議会中に全員協議会を開催し、意見交換会の内容報告と基本条例の議案上程について協議を行う。

第5次総合計画が今議

福岡都市圏広域行政調査特別委員会

須恵スマートインター関連工事について、改めて須恵町を訪問し、行政視察を行なった。

政権交代後も、工事計画に大きな変更はなく、平成25年春の完成予定。

恒久インターとなった今後は、インターチェンジ地区協議会にて、周辺道路の交通状況についても協議していく予定。

志鉦跡地対策特別委員会

8月31日国鉄志免炭坑ボタ山開発推進協議会総会開催。自然活用型ボタ山開発の具体的な案を取りまとめるため、3町代表者による協議を定期的に行なうこととした。

議会広報特別委員会

町村議会議長会事務局より推薦され、8月19日熊本県小国町から当議会だよりの視察研修にみえられました。大変参考になったとのこと。